

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21215
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 両生類研究センター	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (東広島キャンパス) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線					
	学問分野	番 号	32	名 称	理学 (生物)	
3. 担当教員	田澤 一郎・鈴木 誠・中島 圭介・井川 武・三浦 郁夫・林 利憲 両生類研究センター					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 3 年 10 月 30 日 (土) 13 時 30 分 ~ 17 時 00 分 (35 分×5 回+15 分)					
個別開講日	1 回目 10/30	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>広島大学両生類研究センターは、多様な両生類を用いて様々な分野の研究ができる世界でもとても珍しい施設です。本講座では、このセンターで飼育している多様な両生類とその飼育設備を見てもらい、両生類の多様性を実感してもらいます。そしてセンターで行われている各分野の研究最前線を分かりやすく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13:30-14:05 (35 分間) 1 限目「両生類の進化と多様性」 両生類がどのような動物であるかを形態とその進化を中心に学びます。 ・ 14:10-14:45 (35 分間) 2 限目「多様な両生類を見てみよう」 飼育現場を回ってもらい、生きた動物を見てもらいます。 ・ 14:50-15:25 (35 分間) 3 限目「両生類を用いた発生研究の新しい展開」 胚発生学研究の最前線とその医療への応用について学びます。 ・ 15:30-16:05 (35 分間) 4 限目「両生類を用いたゲノム編集技術」 近年開発されたゲノム編集技術が両生類を用いた基礎研究でどのように利用されているかを学びます。 ・ 16:10-16:45 (35 分間) 5 限目「温泉ガエルから見た生物の適応進化」 極限環境に生息するリュウキュウカジガエルに先端技術でアプローチする実際を見てもらいます。 ・ 16:45-17:00 (15 分間) 6 限目「フリーディスカッション」 5 限目終了までにできなかった質問をしたり、自由に授業内容にコメントしたりする時間です。 					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません。					
9. 開講条件※ あり・ <input checked="" type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 6 月 30 日(水) (7 月 9 日(金)以前の開講科目は 3 月末まで/7 月 10 日(土)以降の開講科目は 6 月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン (同時・録画) の使用ソフトなど 特にはありません。					
11. 開設大学への 交通手段	広島大学東広島キャンパス https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima 両生類研究センター http://amphibian.hiroshima-u.ac.jp 最寄りのバス停「山中池」から階段を上ると左手約 50 メートル先に玄関が見えます。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。